

令和8年4月16日

(一社)佐賀県バスケットボール協会

会長 祖岩 亨道

JA 杯 第41回佐賀新聞学童オリンピック大会

佐賀県ミニバスケットボール夏季大会 実施要項

1. 主 催 佐賀新聞社・(一社)佐賀県バスケットボール協会
2. 主 管 (一社)佐賀県バスケットボール協会U12 部会
3. 後 援 佐賀県・佐賀県教育委員会・佐賀県 PTA 連合会・佐賀市・佐賀市教育委員会・
(公財)佐賀県スポーツ協会・佐賀県小中学校校長会・佐賀県市長会・佐賀県町村会・
NHK 佐賀放送局・サガテレビ・NBC ラジオ・ぶんぶんテレビ・エフエム佐賀
4. 特別協賛 JA グループ佐賀
5. 協 賛 島手そうめん販売(株) 日本教育ヨシエイ(株) (株)大阪フォトサービス
6. 日 程 令和8年 6月14日(日) 1日目 予選リーグ
7月11日(土) 2日目 決勝トーナメント(ベスト16、ベスト8)
7月12日(日) 3日目 決勝トーナメント(準決勝、決勝)
7. 競技方法 予選リーグ 5-①-5-⑤-5-①-5 の時間。
決勝トーナメント 6-①-6-⑤-6-①-6 の時間。
1日目に予選リーグを行い、男女ベスト16を決定する。
2日目より男女とも決勝トーナメントを行い、優勝チームを決定する。
3位決定戦は行わない。
8. 競技規則 ①(公財)日本バスケットボール協会が2026年4月1日付で施行した
「2026バスケットボール競技規則」「ミニバスケットボールの適用規則」に準ずる。
ただし参加資格については下記「9.参加資格」とする。
②マンツーマンディフェンスの基準規則を適用する。

9. 参加資格
- ①(公財)日本バスケットボール協会 U12 カテゴリーに登録されたチーム。
 - ②スポーツ傷害保険に加入しているチーム。
 - ③「JBA バスケットボールファミリー安心安全保護宣言」を遵守するチーム。
 - ④大会 3 日間すべての日程において、敗退により自チームの試合がない場合でも
スタッフとして大会運営に積極的に協力できるチーム。
 - ⑤スタッフ ヘッドコーチ 1 名 (コーチライセンス E 級以上の取得者であること)
1 名以上 3 名以内のアシスタントコーチまたはチーム関係者
【補足】 1 名以上最大 2 名のアシスタントコーチを必ず置くこと。
 - ⑥選手は 8 名以上 15 名以内とする。
 - ⑦・選手 10 名以上での登録チームが何らかの理由で試合当日に 10 名未満となった場合
・選手 9 名での登録チームが、何らかの理由で試合当日に 8 名となった場合
上記の場合でも、選手 8 名以上であればその試合は成立し、勝ち上がりを認める。
選手が 7 名以下となった場合は、その試合は 0-20(オープン扱い)となる。
10. 会 場 江北ネイブル体育館 玄海町社会体育館 県内公共体育館 県内小学校体育館
11. 表 彰 佐賀新聞社・JA グループ佐賀・佐賀県バスケットボール協会より表彰する。
優勝、準優勝、第 3 位チームを表彰する。(優勝杯・トロフィー・賞状・メダル等)
12. 組 合 せ 5/10(日)の抽選会において組合せを決定する。
前回大会(新人大会)の結果によりシードチームを振り分ける。
13. 審 判 各チームで帯同審判を準備する。(審判ライセンス取得者であること)
ベスト 8 までは帯同審判、準決勝および決勝は派遣審判にて対応する。
14. コミッショナー(MC) 各チームで帯同 MC(マンツーマンコミッショナー)を準備する。
予選リーグでは MC は配置しないが、基準どおりのディフェンスをおこなうこと。
決勝トーナメントベスト 16、ベスト 8 は帯同 MC、準決勝および決勝は派遣 MC とする。

15. 開閉会式 開会式は実施しない。伝達事項等は代表者会議でおこなうこと。

閉会式は最終日の決勝戦終了後に実施する。

16. そ の 他 ①選手は 2026 年度(公財)日本バスケットボール協会 U12 カテゴリーに登録している

チームで出場することとする。

②ベスト 8 での敗退チームの中から、大会最終日の運営の手伝い(T0 等)をお願いする。

③今大会の成績を基準に、次回県大会(2026 秋季大会)のシードチームを決定する。

優勝チーム→第 1 シード 準優勝チーム→第 2 シード

優勝チームに敗退した 3 位チーム→第 3 シード

準優勝チームに敗退した 3 位チーム→第 4 シード

準々決勝で敗退したチーム→ベスト 8 シード ※4 チーム抽選とする。